

事前評価個表

事業名	森林環境保全整備事業（国有林）	事業実施期間	令和6年度～令和10年度（5年間）
事業実施地区名 （都道府県名）	（なんさつ） 南薩森林計画区 （鹿児島県）	事業実施主体	九州森林管理局 鹿児島森林管理署
事業の概要・目的	<p>本事業は、鹿児島県の薩摩半島及び桜島に位置する鹿児島市ほか6市に所在する約9.9千haの国有林野を対象としている。</p> <p>森林の現況は人工林約5.8千ha（人工林率58%）、天然林3.4千haとなっており、主な樹種は針葉樹ではスギ、ヒノキ、クロマツ、広葉樹ではシイ類、カシ類、クスノキとなっている。</p> <p>本計画区は、日本三大砂丘の一つである吹上浜など長大な砂丘海岸線と優れた森林景観にも恵まれており、森林空間利用タイプに区分されている。また、霧島錦江湾国立公園及び吹上浜県立自然公園にも指定され、最南端には開聞岳を有し海岸線から森林までの景観を有する景勝地となっている。</p> <p>また、制限林が全体の82%で水源かん養保安林が全体の72%となっており、下流域の水瓶として重要な役割を担っているほか、豊かな森林景観や照葉樹の森など観光資源に恵まれていることから、レクリエーション・保健休養の場として多くの人に利用されている。さらに、豊かな森林資源を利用した木材加工業等は地域の重要な産業となっている。</p> <p>本事業は、森林の有する水源涵養機能、山地災害防止機能、地球温暖化防止や保健文化機能などの公益的機能の持続的な発揮と併せ、木材の安定供給及び地域の活性化にも積極的に貢献するため、植栽等の更新作業や間伐等保育作業の森林整備を積極的に推進するとともに、必要な路網の開設・改良等を実施するものである。</p> <p>事業の実施にあたっては、これまでの評価結果等を踏まえ、効果的かつ効率的な実施に努め、国土の保全、自然環境の保全等に十分配慮しつつ、伐採事業との一体的な伐採造林一貫作業システムの定着、花粉発生源対策の加速化を図るため花粉の少ない苗木の導入、下刈の回数を減らす等の低コスト造林の導入・定着や、UAVやICT、リモートセンシングの活用など新たな林業技術の導入等によるトータルコストの削減に取り組む。また、路網の整備においては森林の公益的機能が高度に発揮されるよう施業方法に応じた計画的な低コストで強靱な林業専用道の開設及び既設林道の機能向上に努める。</p>		

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> 森林整備 更新面積 396ha <li style="padding-left: 40px;">保育面積 1,310ha 路網整備 開設延長 7.0km <li style="padding-left: 40px;">改良延長 9.8km ・ 総事業費 2,045,425 千円 (税抜き 1,859,477 千円)
費用便益分析	<p>総便益 (B) 4,915,363 千円</p> <p>総費用 (C) 2,134,841 千円</p> <p>分析結果 (B/C) 2.30</p>
森林管理局事業評価技術検討会の意見	<p>事業の必要性、効率性、有効性が認められることから、本事業の実施は妥当と判断される。</p>
評価結果	<p>事業実施地区において、新規要望箇所チェックリストに定められている必須事項の評価内容を満たすとともに、優先配慮事項の事業の有効性や効率性等が認められる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 必要性： 本事業は、森林の有する公益的機能の持続的な発揮に資することや、事業の実施を通じて生産された木材を安定供給することにより地域の林業・木材産業の振興に寄与していることから、その必要性が認められる。 ・ 効率性： 森林整備では、列状間伐や高性能林業機械による低コストで効率的な作業システムの定着を図ることとしている。 また、路網整備では、林業機械での長距離運搬となっている非効率な箇所の整備を優先することや、森林整備事業箇所へのアクセスを向上させる路網設計を採用することにより、コスト削減を図ることとしている。 これらについては、費用対効果分析の結果からも事業の効率性が認められる。 ・ 有効性： 国有林の地域別の森林計画等に即した事業内容であり、地域の特性を踏まえた計画的な森林整備により、森林の有する機能の発揮が十分見込まれることから、事業の有効性が認められる。

様式1

便 益 集 計 表

(森林整備事業+路網整備事業)

事業名：森林環境保全整備事業(国有林)

都道府県名：鹿児島県

施行箇所：南薩森林計画区

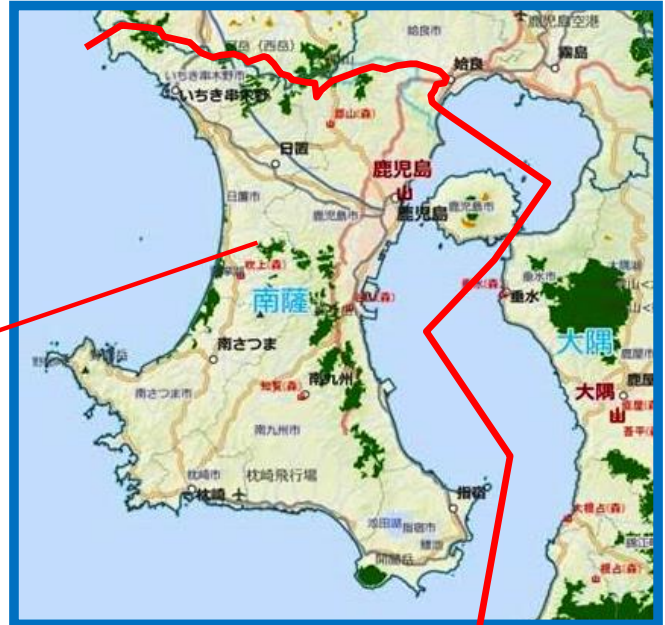
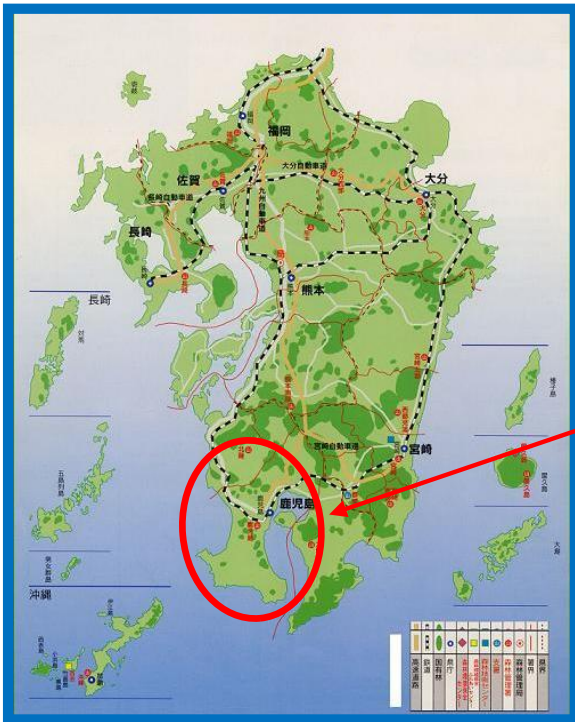
(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養便益	洪水防止便益	976,934	
	流域貯水便益	255,690	
	水質浄化便益	982,843	
山地保全便益	土砂流出防止便益	711,857	
環境保全便益	炭素固定便益	183,883	
木材生産等便益	木材生産経費縮減便益	134,701	
	木材利用増進便益	36,072	
	木材生産確保・増進便益	162,706	
森林整備経費縮減等便益	森林整備促進便益	1,470,677	
総 便 益 (B)		4,915,363	
総 費 用 (C)		2,134,841	
費用便益比	$B \div C = \frac{4,915,363}{2,134,841} = 2.30$		

令和5年度 林野公共事業評価

「令和6年度新規採択事業に係る事前評価実施計画区」位置図

南薩森林計画区 (鹿児島森林管理署管内)



森林整備

下刈り作業の状況



作業完了後(筋刈り)の状況



路網整備

林業専用道開設



林業専用道改良後の状況

